

平成23年度
「大学教育・学生支援推進事業」学生/就職支援推進プログラム
意見交換会【東海・北陸・近畿地区】
事例紹介校選定取組の概要

1	愛知産業大学	選定事業名称	「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム
		選定年度	平成21年度
取組名称（副題省略）		生涯キャリア形成支援のための教育・相談体系プログラム	
取組の概要	<p>産業・地域・生活の発展・向上に貢献できる産業人の育成する本学の教育目的に則り、入学前・在学中・卒業後までを視野に入れた生涯キャリア形成支援のための教育・相談の体系的プログラムを構築し、推進する取組を実施する。</p> <p>キャリア教育の主眼は、本学で行う教養教育、専門教育の推進を軸に、社会で通用する行動力とコミュニケーション能力を涵養し、自らの生涯キャリアを主体的に形成できる人材を育成することにある。このため、学生の人間力・学士力の向上を図るキャリア教育をカリキュラムの基軸の一つに置き、各学部各学科の特色を生かした専門的職業能力を育成し、あわせて職業倫理を涵養する。また地域企業・自治体・NPOと連携したオフキャンパスでの実践的専門教育を推進する。こうした学生のキャリア形成を支援するため、様々なIT活用・人的資源を利用した就職相談・学生相談体制を構築していく。</p>		
2	京都ノートルダム女子大学	選定事業名称	「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム
		選定年度	平成21年度
取組名称（副題省略）		キャリア形成データベースを利用した社会人基礎力養成プログラム	
取組の概要	<p>本取組は、本学の少人数制教育を活かし、学生一人ひとりの就職・キャリア支援をすることによって社会人基礎力・学士力の養成を行うものである。</p> <p>①「キャリア形成データベースの構築と個別就職支援」 学生個人の社会人基礎力（TOEIC、SPI、ビジネスマナー、日本語力、プレゼンテーション能力）を数値、指標化し、希望企業の要求数値との開きや個人の進捗を把握し、各自に最適な進路指導を行うための「カルテ」として機能させ、希望業種への就職率向上と就職活動の効率化を目指す。</p> <p>②「実践的社会人基礎力養成プログラムの提供」 既に一定の成果をあげているキャリア教育（全日本空輸(株)を中心に産学連携の座学・研修、エアラインプログラム）を基盤とし、早期からのキャリア形成の動機づけからシミュレーションルームを使つての直前面接特訓まで様々なプログラムを提供する。なお、京都大学高等教育研究推進センターとの提携による評価体制を予定している。</p>		
3	同志社女子大学	選定事業名称	「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム
		選定年度	平成21年度
取組名称（副題省略）		職業意識の育みと就職活動困難学生に対する支援システムの強化	
取組の概要	<p>本学ではキャリアサポートセンターを中心として、キャリア形成と就職活動支援に積極的に取り組んでいる。特に女子大学生の就職は、経済状況の変動の影響を被りやすい。そのため、早期から「働くことの意義」や「自立」に関する理解や意欲を高める必要があり、女子大学生の関心が高い種々の資格取得支援講座や就職に関するセミナーなどを設けている。4年間で、自ら就きたい職業の同定を促進し、大学での学びと連結することによる学士力の獲得とともに、明確な職業意識や目標を形成することが重要となる。就職活動時に女子大学生が経済状況の変動を被りがちであることから、就職活動困難に直面した学生へのきめ細やかな支援システム（適切な企業への誘導とこころのケア）の強化を行い、高い学士力の形成にあわせた4年間を通じた就職支援体制を構築する。これを実現するために、学長の下にキャリアサポートセンターを核とした全学体制で支援にあたる。</p>		
4	甲子園大学	選定事業名称	「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム
		選定年度	平成21年度
取組名称（副題省略）		「キャンパス・キャリア・ファイル」による段階的就職支援の構築	
取組の概要	<p>本取組は、個別指導ファイルである「キャンパス・キャリア・ファイル」（CCF）を活用し、学年ごとの段階的就職支援活動を行うものである。</p> <p>段階的就職支援活動とは、学年ごとに目標〔（1回生）学習意欲の向上（2回生）勤労意欲の向上（3回生）社会性の向上〕を設定し、そのために必要なゼミ・ミーティング・講座等を受講させることで、学生に専門的な「学士力」および「社会力」を身に付けさせ、かつ定着させるものである。また、学生個人の学習歴（就職支援講座等の受講状況、各種検定試験等の資格取得状況）や部活動・サークル活動・アルバイト等の経歴等を記したCCFにより、学生自身が自身のキャンパス・キャリアを確認できるようにする。そしてCCFの情報を学習支援・就職相談の教職員、ゼミ教員、メンタルサポート職員らが共有することで全学横断的就職支援ネットワーク体制を構築し、運営する。</p>		